

市岡高校開放講座

日本語日常会話講座

●教室=大阪府立市岡高校●

●金曜日クラス

午後7時~8時30分

●イベントクラス

土曜日、日曜日などに計画

●授業料無料

市岡高校開放講座を後援する

市岡国際教育協会の運営にご協力を!

今後、市岡高校開放講座を支える優秀なボランティアを、今後約100人ぐらいいの規模に増やし、学習者が安心して高いレベルの教育を受けられるようにしたいと思います。その為に必要な財源を確保しなければなりません。

頂いた会費は、ボランティア研修会の補助や各々の家庭料理教室の材料費、学習者とボランティアの懇親会等への補助、またイベント開催への補助、会費制作費、事務通信費などに使わせて頂きます。よろしくお願ひ申し上げます。

(会計・八尋愛子)

やひろ

年間会費は1口2,000円です。

市岡国際教育協会

郵便振替口座番号 00900-4=95748

Ichiooka

会報

1998/2

9号

大阪府立市岡高校開放講座の後援団体=市岡国際教育協会会報

発行人/八木正一/編集/会報編集委員会

大阪市港区市岡元町2-12-12 市岡高校内/06-582-0330

現在、15ヶ国の人々が日本語会話を学んでいます

市岡高校開放講座は大阪府教育委員会の認可する日本語会話を中心とする開放講座です。目的は、在日外国人に日本語の日常会話などの指導を主としてボランティアと学習者の交流を通して言葉の支援をすることです。

1996年10月25日、大阪府議会文教委員会で当協会の副理事長、河原田議会議員がこの開放講座の運営をどう考えているかの質問に、教育委員会は「地元に密着した市岡高校開放講座に深い理解……」を示しました。

平成9年度の日本語会話教室が修了。

平成10年度は4月24日(金)スタートです。

4月17日はボランティアのみのミーティング。

2月13日よりボランティア養成研修会(5回)
開催。継続ボランティア申込受付中。

市岡国際教育協会事務室4月から移転!
3月27日引越します。ご協力お願いします。

香港出身のMさんは日本人と結婚し、中学生のお子さんがいる。家では広東語で話すそですが、英語と同じように日本語もマスターしたいと頑張っています。

日常生活には不自由しませんが、微妙な発音と敬語に苦労しています。

日本語のレッスンを四十分すると、プレイクタイムをとり話す言葉を英語に変えます。先生と生徒が逆転し、Mさんは滑らかに英語をしゃべり、私はとつと懸命にしゃべります。十五分程すると再び日本語のレッスンに戻ります。市岡日本語教室にはこんな楽しみもあります。

「この一年を振り返つて」

田島謙至

市岡のことは去年の正月に新聞で知り、研修会から参加してちょうど一年になります。

ボランティアの一年を振り返つて

「また来週来るよ!」

永宗育子

「この一年を振り返つて」

岩井充彦

「この一年を振り返つて」

正木久子

ボランティア
四百字メッセージ

この言葉に支えられて一年が過ぎました。老眼鏡が必要になってからまつたく始めてのボランティア活動でした。日本語を教えるとはどんな事をするのだろうか。脳の働きがほとんど死滅しているであろう私などに出来るだろかと不安と心配でドキドキしながら、又少し期待でワクワクしてのスタートでした。専門知識も経験もない私がどうすればよいのか困ってしまいました。そこで私にできるのは笑顔と明るさだ気付きました。毎回大きな声で話しかけ、そして笑顔で接しました。すると『また来週くるよ』と笑顔で返つて来ました。この言葉を待つていました。一番嬉しい一言でした。もつとしつかり指導するようおしゃりを受けそうですが、お互いが心と心がふれあい理解し信頼しあつて一年が終りました。学習者の努力を見聞きするにつけて自分の勉強不足を痛感しています。頑張らなければ・・・日本のお母さんと呼ばれたいなア。

本当に自分が、外国人に日本語を教えることができるのかな、と不安を抱いていた研修会からはや一年が過ぎようとしています。この一年間は、私自身、就職活動と重なり、しんどい時期もありましたが、おかげでと充実した日々を送ることができました。最初の頃抱いていた不安もどこかへ消え、学習者とのコミュニケーションは楽しくボランティアの方々とも普段はとてもあう機会のない年配の方々とも知り合うことが出来良好なと思いました。

特に私が所属しているイベント係りにおいては、オープンクラスの司会や運動会のキャプテンなど微力ながら様々なお手伝いをさせていただき、こんな年の私が言うと怒られますが、童心にかえつて楽しむことが出来ました。そして、この春大学を卒業し、晴れて社会人となり、ますます多忙になるとは思いますが、何とか時間をつくって顔を出せればと思っています。

「中国語と英語と日本語と」

児玉信男

「この一年を振り返つて」

川島明子

外国语学部の学生とはいって、何の知識も持たず飛び込んで来たのですが、毎回、試行錯誤を繰り返しながらも、新しい発見や驚き、言い換えれば「知的な楽しさ」を感じながら、うでですが、英語と同じように日本語もマスターしたいと頑張っています。

誘われて日本語講座のボランティアに参加させてもらつて二年が経とうとしています。初めは私に出来るんだろうかと自信なく不安と迷いでいっぱいでした。一緒に学んでいる学習者のかたがとても熱心で、忙しいなか、時間を割いてほんまされて続いています。最近は教室でおなじみの顔ぶれを見るとほつとします。

スタッフ共に)の顔ぶれの多様さも忘れてはならない魅力だと思います。そんなわけで、ここは本当にいろんな意味で良い勉強の場になります。十五分程すると再び日本語のレッスンに戻ります。市岡日本語教室にはこんな楽しみもあります。

最後になりましたが、この一年間、イベント係の一員としてイベントの企画、運営に関わることの出来たことも良い思い出になっています。皆さん、これからも知的な、そして時には全然知的じゃない楽しさを一緒に味わいましょう!!

最後になりましたが、この一年間、イベント係の一員としてイベントの企画、運営に関わることの出来たことも良い思い出になっています。皆さん、これからも知的な、そして時には全然知的じゃない楽しさを一緒に味わいましょう!!

これまで飛び込んで来たのですが、毎回、試行錯誤を繰り返しながらも、新しい発見や驚き、言い換えれば「知的な楽しさ」を感じながら、うでですが、英語と同じように日本語もマスターしたいと頑張っています。

誘われて日本語講座のボランティアに参加させてもらつて二年が経とうとしていました。初めは私に出来るんだろうかと自信なく不安と迷いでいっぱいでした。一緒に学んでいる学習者のかたがとても熱心で、忙しいなか、時間を割いてほんまされて続いています。最近は教室でおなじみの顔ぶれを見るとほつとします。

スタッフ共に)の顔ぶれの多様さも忘れてはならない魅力だと思います。そんなわけで、ここは本当にいろんな意味で良い勉強の場になります。十五分程すると再び日本語のレッスンに戻ります。市岡日本語教室にはこんな楽しみもあります。

最後になりましたが、この一年間、イベント係の一員としてイベントの企画、運営に関わることの出来たことも良い思い出になっています。皆さん、これからも知的な、そして時には全然知的じゃない楽しさを一緒に味わいましょう!!